

星期日日语

3
1983



日の曜日の

たのしい

日本語

中央电视台电视教育部编

广播出版社出版

中央电视台电视教育节目用书

星期日日语

日曜日のたのしい日本語

1983—3（总3）

中央电视台电视教育部编

广播出版社

星期日日语83—3

〈总第3期〉

中央电视台电教部编

广播出版社出版

外文印刷厂印刷

新华书店北京发行所发行

1983年9月第1版 1983年9月第1次印刷

787×1092毫米 16开 印张2.75 字数70.4千字 印数1—33,500

统一书号：9236·025 定价0.37元

目 录

本期专登

日本人のくらし (日本人的生活)

1. 便利な電話 (方便的电话) (1)
2. 日本の高速鉄道 (日本的高速铁路) (4)
3. 百貨店 (百货店) (7)
4. 工夫する子供たち (动脑筋的孩子们) (10)
5. おまわりさん (交通警察) (13)
6. 災害にそなえて (防患未然) (16)
7. 雪国の子供たち (风雪故乡的孩子们) (19)
8. 保健婦さん (妇幼保健员) (22)
9. 各種専門学校 (各类专科学校) (25)
10. 保育園 (幼儿园) (28)
11. 都市のゴミ処理 (城市的垃圾处理) (31)
12. 養殖漁業 (养殖渔业) (34)
13. 郵便局 (邮局) (37)

◀ 星期日日语 ▶ 每星期日下午三时由中央电视台第一套节目播送。

日本人のくらし (1)

——便利な電話——

ダイヤルひとつで、いつでも、どこでも、誰とでも話のできる便利な電話——これから日本の電気通信システムを紹介しましょう。

日本全国の電話台数は、約五千三百万台、——これは日本の人口からすると、二人に一台の割合になります。

鉄道の駅や、にぎやかな通りには、さまざまな形式の公衆電話が備えつけられており、町の中でなら、まず電話をかけるのに不自由しません。

国内はもちろんのこと、ダイヤルひとつで、気軽に海外への国際電話もかけることができるのです。

電話器も、従来の指でまわすダイヤル式のものから、押すだけのプッシュ式①のものもあります。

では、その大量の電話の交通整理をする、電気通信システムはどうなっているか、見てみましょう。

ここは、日本全国に千六百ヶ所ある電話局のひとつです。

一階にある営業のカウンターは、いつもお客さんでにぎわっています。電話の取りつけ申込みや②、料金の支払い、移転の相談、苦情③など、ここはいわば、お客さんと電話局を結ぶ窓口なのです。

ここは電話局の頭脳ともいえる交換機がたくさん並んだ機械室。

ずらりと並んだ交換機の中で現在最も新しいのが、この電子交換機で、電子部品で構成されています。

これは、最新式の交換機で、電話の声だけでなく、データや画像などの信号も、たちどころに④多重処理することが可能で、コンピューターと同じように、プログラムによって、回線の選択と交換を制御し、さまざまなサービスができるように設計されています。

電話の声を運ぶ伝送路も、電柱を結ぶケーブルだけでは足りません。

地上だけでなく、地下のトンネルの中や、海底にも、太い同軸ケーブル⑤が張りめぐらされています。

この同軸ケーブルは、直径一センチメートルほどの同軸芯を何本も重ねたもので、その中の一本だけでも、一万人の声を運ぶことができます。

この大きなパラボラアンテナ⑥から発射される電波。マイクロ回線による伝送路の発展により、電話だけでなく、テレビの画像も、この電波を利用しています。

日本は、台風や地震などの災害の多い国です。いつ襲ってくるかわからない災害や事故に備えて、全国の通信網の監視も日夜つづけられています。

ここ、全国電話網管理センターでは、日本全国をネットワークする⑦電話網がひと目でわかるようになっています。

万一、どこかに、事故や災害による通信の途絶が発生した場合、直ちに回線の迂回措置や、対策がとれるよう、万全の態勢がととのえられているのです。

また、実際に、災害などで通信が途絶した被災地へは、直ちに非常用電話局装置を出動させます。

いわば、動く電話局といったこの非常用の装置は、被災地の復旧作業が終るまで、一時的に通信の確保を行うのがその役目です。電子交換装置を備えたこの装置により、一万回線が救済できます。

これほどまでに、事故や災害に対して万全の態勢がとられているのも、電話の途絶が、社会や人びとの暮らしに、大きな影響をもたらすからです。

日本の電話はいま、量の時代から、質の時代へうつりかわりつつあります。

デザインの凝った⑧装飾用電話。

多くの回線を、便利に使えるオフィス⑨電話。

受話器とプッシュボタンがひとつになった電話もあります。

これは、カードと電話回線を使って、銀行預金の残高など、必要なデータをデジタル⑩やプリンター⑪で表示してくれる、データテレホン⑫です。

ここは、東京のあるビルの一階にある喫茶店。

同僚と熱心に仕事の打合せをしているビジネスマン⑬のポケットから、突然、発信音が鳴り出しました。

このポケットベルは、携帯用の無線受信器で、急用などのとき、電話器からダイヤルして使える、呼出し専用の受信機です。ベルが鳴ったら、直ちにオフィスか自宅に電話をかければ、連絡がとれる便利なもので、セールスマン⑭など外出の多い人たちに利用されています。

電話で送ることができるのは、声だけではありません。

電話の回線を利用して、書類や写真を送ることも簡単にできるようになりました。

走っている自動車の中からかけられる自動車電話も、一九八〇年から実用化されています。

自転車には、電話器、無線装置、アンテナが備えられていて、日本全国はもとより、自動車電話同士でも、自由に通話ができるのです。

このシステムは、サービス区域に、半径五キロメートルから十キロメートルのゾーン⑮を、いくつも構成し、同一周波数をくりかえし使用することによって、電波を有効に利用しているのです。

電話とテレビを結んで利用できるキャプテンシステム⑯は、新しい時代の生活情報バンク⑰です。

このシステムは、ニュース、天気予報、育児、料理、娯楽、旅行、レジャー⑱など、暮らしに役立つ情報を、ボタンひとつで、すぐテレビに、文字と図形で映し出すことができます。

これは、日本の四季を美しく図案化して紹介する海外向け、情報ジャンル⑲のひとつで

す。

コンピューターと電気通信が有機的に結びついたインフォメーションネットワークも、人びとの暮らしに大きく役立っています。

そのひとつが、この現金自動支払データ通信サービスです。わざわざ銀行へ行かなくても、電気通信回線とコンピューターを結び、銀行が共同して設置したこの機械によって、自由に現金を引き出すことができます。

又、急病人やケガ人が出たとき、病院や道路などに関する各種の医療情報を、一般市民、救急機関、医療機関に案内する救急医療サービスも、ひろく利用されています。

いまや電話は、日本人の毎日の暮らしや、経済社会の発展に、かたときも欠かすことのできないものになっています。

その高度な電信技術は、長い歳月をかけた研究と開発によって生れたものです。

電話は、これからも、コンピューター、エレクトロニクス、テレビなどとのシステム化によって、国民生活の向上、経済社会の発展にますます大きな役割を果たしてゆくことでしょう。

注 釋

1. プッシュ式：按钮式
2. 電話の取り付け申込み（でんわのとりつけもうしこみ）：預約安裝電話
3. 苦情（くじょう）：抱怨，不滿
4. たちどころに：立刻，立即，馬上
5. 同軸ケーブル：同軸電纜
6. パラボラアンテナ：拋物面天線
7. ネットワークする：网組
8. デザインの凝った：精心設計
9. オフィス電話：辦公室電話
10. デジタル：計數器
11. プリンター：印刷機
12. データテレホン：數據電話
13. ビジネスマン：商人，實業家，職員
14. セールスマン：推銷員
15. ゾーン：區域，地帶
16. キャプテンシステム：指揮系統
17. バンク：銀行
18. レジャー：空閑，閑暇
19. 情報ジャンル：情況種類
20. かたときも欠かす（片時もかかす）：任何時候也不可缺少的

（平均平 注）

日本人のくらし (2)

——日本の高速鉄道——

日本は、四方を海に囲まれた島国ですが、その国土のすみずみまで、鉄道が網の目のように張りめぐらされており、さまざまな電車や列車が、毎日休みなく走っています。

一九六四年、世界に先駆けて、最高時速二百十キロで走る超高速列車、ひかり号が誕生しました。

日本の産業文化の発展に、大きな役割を果し、日本の動脈となっている、この超特急列車は「新幹線」と呼ばれています。

東京から、九州博多①まで、千二百キロを、わずか七時間で走る新幹線は、ひかり号をはじめ、十分おきに百二十本以上、毎日およそ三十万人の旅客を運んでいます。

運行最高速度二百十キロ——それは、日本の鉄道技術の粋を集めて、始めて達成されたスピードなのです。

高速列車の運行は、まず何よりも安全が第一です。

新幹線の運転は、運転士だけにまかされているわけではありません。安全のために、全線千二百キロの統制と監視を行い、総合的にコントロール②をするシステムが、東京駅の中につくられています。

ここがその、新幹線総合指令所です。

人間の注意力や判断を極力少なくするシステムを採用して、列車の安全な運行を、自動的にコントロールするのがここの役目です。半円状につくられた表示板には、列車の運行状態が一目でわかるように、ランプで表示されています。

高速で走る列車の信号の確認や、ブレーキ③を自動化したATC装置④をはじめ、駅のポイント⑤や信号の取扱いを制御し、列車群を集中管理するコムトラック⑥など、五つのコントロールシステムと八つの指令系統を持つ、この総合指令所は、まさに、新幹線の心臓部なのです。

日本の首都、東京の表玄関、東京駅。

新幹線の切符は、この緑の窓口で発売されています。ここでは、日本全国をネットワークで結んだコンピューターにより、指定席の切符を予約したり、発売したりするのです。

では、これから、郷里へ出掛ける加藤さん一家といっしょに、超特急「ひかり号」の旅を楽しみましょう。

駅のホームには、新聞や雑誌、お弁当や飲みものなどを売る売店が、あちこちにあります。

列車が入ってきました。新幹線ひかり号の列車編成は十六両。

車内は、二人掛けと三人掛けのシートが左右に分れており、坐る場所が決められていま

す。

出発です。列車はゆっくりとホームをはなれてゆきます。

ひかり号は、しだいにスピードを上げ、東京のビル街を走り抜けてゆきます。

新幹線の一車両の定員は百十名。平日の乗客のおよそ半分がビジネスマン、残りの半分が、私用や観光旅行などの人たちです。

ゆったりとしたグリーン車⑦が、一列車に二両つづ、ついています。

走りつづけるひかり号。日本で最も高く、最も美しい富士山が見えてきました。

車内では、車掌さんが、切符と座席のチェックにまわってきます。

久し振りに、家族揃って新幹線に乗った加藤さんたちも楽しそうです。

時速二百十キロ、最高時速でひかり号は、走りつづけます。

加藤さんたちは、食堂車にやってきました。

列車のほぼ中央にある食堂車は、およそ五十人ほどが、坐って食事ができるようになっており、ちょっとしたレストランなみの料理⑧が注文できます。

食堂車のとなりにあるビュッフェ⑨——ここでは、スナック風⑩の軽い食事と飲みものなどが用意されています。

このビュッフェの壁には、速度計がついていて、いま、どのくらいのスピードで走っているかわかるようになっています。

二車両に一ヶ所づつ、設備のととのった洗面所もついています。

また、沿線の主要都市へ、電話をかけることもできます。

お菓子や飲み物、お土産などを売るワゴン⑪もやってきます。

やがて、窓の外の風景が、白一色の雪景色に変わりました。

東京から三時間、ひかり号は京都に着きました。

京都は、日本の古い都があったところで、伝統と歴史の残る美しい町です。

京都から、終点の博多まで、まだあと四時間の新幹線の旅がつづきます。

いかがでしたか、超特急の旅。一九六四年の開業以来「新幹線」は延べ十四億人の旅客を運んでいます。

まさに、日本の鉄道のスーパースター⑫ともいえる新幹線は、日本の幹線動脈として、安全、高速、大量輸送という鉄道の使用を果しているのです。

注 釋

1. 九州博多（きゅうしゅうはかた）：九州地区福岡市東半部の地名。靠近博多湾，是一个贸易港，商业繁荣。
2. コントロール：控制
3. ブレーキ：闸，制动器
4. A T C 装置：列车自动控制装置
5. ポイント：道叉
6. コムトラック：导向装置
7. グリーン車：指定软座的上等车厢

8. レストランなみの料理：与西餐不相上下的好菜。なみ意为同等、一般
9. ビュッフェ：餐室，简便食堂
10. スナック風：类似快餐
11. ワゴン：小推车
12. スーパースター：大明星，超级明星

(辛均平 注)

日本人のくらし(3)

——百貨店——

高層ビルが立ちならぶ、日本の首都東京の副都心、新宿。

その中心にある新宿駅は、一日ざっと二百万人の乗降客でにぎわいます。この新宿駅の広いターミナルビル①には、二つの百貨店が入っています。日本の百貨店の多くは、利用しやすい鉄道の駅に接続してつくられています。

では、日本人の生活に密着した、百貨店の一つを見てみましょう。

午前九時四十分、駅ビルの中にある百貨店では、各売場ごとに、朝礼が行われます。

責任者の訓示を熱心に聞いているのは、この百貨店の案内嬢たち。

彼女たちにとって、お客さんに対する挨拶の練習も大切な仕事の一つなのです。

午前十時、いよいよ開店です。

百貨店は一つの店でいろいろな商品を総合的に扱う小売業で、日本では、床面積②が千五百平方メートル以上と法律で定められており、およそ七十年の長い歴史があります。

現在、日本全国で百二十六社、二百三十ヶ所に百貨店があり、その総売り上げは、年間五兆円を越えています。

地下一階から最上階まで、部門別に設けられた売場には、子供用から大人用までの衣類をはじめ、日常生活に必要なあらゆる商品が揃えられており、その商品種目は、数十万点にも及んでいます。

和服売場には、美しい着物がならんでいます。

子供たちの夢をかきたてるおもちゃ売場。

テレビ、ラジオ、冷蔵庫などの電気製品。

家具をはじめ、こまごまとした日用品や身のまわりの品、そして食料品まで豊富に揃った店内は、お客さんが気やすく、できるだけ多く見て歩けるよう考えられており、ひとつの百貨店で必要な品物がすべて間にあうよう、いろいろと工夫されています。

例えば、婦人ものだけを見ても、あらゆる種類、あらゆるサイズ、さまざまなファッション③のものが並べられています。下着をはじめ、帽子や靴、ハンドバッグなど、頭のてっぺんから足の先まで、すべて揃えられており、その他、装飾品や化粧品も豊富に置かれています。

又、スーパーマーケット④などのセルフサービスとは対照的に、百貨店では、対面販売が大きな魅力となっています。

店員は、豊富な商品知識をもとに、お客さんの疑問にこたえ、ときには適切なアドバイスもします。

買った品物を、美しい包装紙にきちんと包んで渡すサービスも日本だけのものと言われています。

品物を、自宅や、プレゼントする相手先へとどけてほしい時は、デパートの配送車が届けてくれます。

日本の百貨店の大きな特徴は、何より、買物に来たお客様を丁寧に迎え、大切にサービスがすみずみまでゆきとどいていることです。

案内嬢たちは、エレベーターの操作や、お客さんへの親切なアドバイスなどを一手にひきうけています。

店内の一角にある、赤ちゃんの休憩所。

ここには、赤ちゃん連れのお客さんが、いつでも使えるように、小さなベッドや授乳の設備がととのえられています。

日本のほとんどの百貨店の屋上は、子供たちのための遊園地や、休息のための庭園になっています。

そこには、子供たちが喜ぶ、さまざまな乗物や、ゲームマシン^⑤などが揃えられており、休日は、家族連れのお客さんたちで、とてもにぎやかです。

又、店内には、スナックやレストランなどのいこいの場所もいろいろと用意されています。

日本人にとって、百貨店は、ただ品物を買うためだけの場所ではありません。時には気分をまぎらわせたり、人に会ったりするためによく利用されています。

ギャラリー^⑥では、日本文化の普及や、外国文化のPR^⑦もさかんです。

いま行なわれているのは、世界の児童画展覧会です。百貨店は、都市生活のひとつの文化センターにもなっているのです。

百貨店によっては、店内に映画館や劇場を備えたところもあります。

買物のついでに、映画や演劇を見たり、音楽をたのしむこともできるのです。

これは、三味線で歌う、「新内」という歌の会です。

主婦や若い娘さんたちを集めていろいろな趣味の会が、各百貨店独自の企画で定期的に行われています。

モダンダンス^⑧の教室。

そしてこちらは、書道教室。

これらの催物や事業は、総合的な小売業としての百貨店が常に買物客の関心をひきつけるために行う販売政策のひとつであり、サービスでもあるのです。

日本でも、セルフサービス^⑨が中心の大型スーパーマーケットの進出がめざましく、百貨店との競争が激しくなっています。

百貨店は、しばしばその地域の小売業者たちを圧迫すると思われ勝ちですが、百貨店が存在することによって、買物客が集中し、その地域全体に活気をもたらし、繁栄につながることも多いのです。

それは、百貨店が、単に物を売ったり、買ったりするためだけでなく、ひとつの都市コミュニティセンター^⑩としての機能と役割を果たしているからです。

日本人にとって、百貨店は、都市生活の中の魅力ある場所なのです。

注 释

1. ターミナルビル：车站大楼，机场大楼
2. 床面積（ゆかめんせき）：建筑面积
3. ファッション：式样，流行，时兴
4. スーパーマーケット：无人售货商店，超级市场
5. ゲームマシン：游戏设备
6. ギャラリー：画廊，长廊，美术展览室
7. PR（＝ピーアール）：广告宣传
8. モダンダンス：现代舞蹈
9. セルフサービス：自我服务（商店、食堂）
10. コミュニティーセンター：交流中心

（平均平注）

日本人のくらし (4)

——工夫する^①子供たち——

東京都児童会館の講堂。

子供たちが沢山集まって、何を作っているのでしょうか。

モーターを組立てているようですね。

そうです。モーターを使って、動くおもちゃを作ろう、と言うので、小学校三年生から六年生の子供たちが集まったのです。

製作する時間は、三時間と決められています。

モーターは、部品を組合わせればよいのですが、おもちゃのデザインは、一人一人が工夫します。

発泡スチロール^②の板に、自分で考えたデザインを書いています。

デザインに合わせ、熱したニクロム^③線を使って切り抜いていきます。

ここで使われている発泡スチロールや木の板は、工事現場で不要になったものを先生たちがもってきたものです。

もうできあがったのかな？

紙のボディ^④の後と前を間違えないように……。

こちらは、低速で動くおもちゃです。

完成です。スタートしました。

こちらは、ゆっくり、ゆっくり歩いています。

あっ、手が動くロボット^⑤でした。

これは？……

象のようです。製作する時間が短かったせいでしょうか。できあがってテストする子供たちの数がまだ少ないようです。

日本には、工夫したり、工作したりするのが大好きな子供たちのための施設が各地にあります。

この東京都児童会館もそのひとつで、子供たちの知識や遊びに必要な設備が豊富に揃えられています。

子供たちに人気のある工作室には、工作の材料の発泡スチロール木材が沢山置かれています。ぜんぶ、建築現場で余った材料をもらってきたものです。

先生が使いやすい大きさに切ってくれます。

工作に必要な道具も、ぜんぶ揃えられています。

ここに用意されている材料も道具の使用料もすべて無料です。

何をどのように作っても自由です。遊ぶだけでもかまいません。

子供たちは、自分が使ったことがない道具には、大変興味を持ちます。

この女の子が作っているのは、セロテープ®をかける台のようです。

先生は、子供たちから相談を受けない限り干渉しません。子供たちは、自由気ままに工作を続けていきます。

千葉少年少女科学クラブ。

ここには、工夫の好きな小学生から高校生までの生徒が集ってきています。ここでは、道具の使い方など工作の初歩から教わります。

道具の使い方をマスターすると基礎工作に入ります。

今、作っているのは木の榧®です。

木の榧は、切断面が歪んだり、組合せる面に隙間があると水が洩れてしまいます。材料を正確に緻密に工作することを覚えるのには、最適な形だ、と先生は言います。

オヤ、困っているようですね。

作り方を十分に知らない子供には、先輩が教えてやります。

先生は、特別に指導はしません。必要な時だけアドバイスし、手伝ってやります。

基礎工作をマスターすると、子供たち個人個人に、作りたい作品をアイディア®用紙に書かせます。

作品の名前。

作ろうとした動機。

作品の仕組み。

それに設計図。

設計図が完成の段階に入ると、先生に見てもらいます。

先生は、子供の考えをよく聞いた上で適切なアドバイスを与えてやります。

設計図が完成すると製作に入ります。千葉少年少女科学クラブでは、子供たちにいつも「アイディア手帳」を持たせ、日常生活での観察、工夫のヒントを書くように指導しているそうです。

完成したようです。为什么呢？

高いところのほこりを取る掃除機でした。

これは黒板拭き。柄が折たたみ式になっています。

柄をのぼすと、小さい子供でも高いところの字が消せるように工夫したのです。

まだ、ほかに使い方があるのでしょうか。なるほど、こうすると白墨の粉が飛び散りません。

スポンジ®を使い、板の表面に刻みをつけた、ローラースケート踏切台®。

板の刻みとスポンジの弾力でダッシュ®がつく工夫です。

工作が完成すると、ブレンストーミング®。

これは、便利な星さがし機、夜光塗料を塗った星座盤を参考に、さがしたい星を輪の中で捉える工夫です。自分の作品を発表して、工夫が良いか悪いかの意見を求めます。

音楽を演奏している時、手を使わないで楽譜をめくれないものか、と考えた工夫がこれです。

足の台を踏むと譜面台の裏側につけた歯車が動き、アームが楽譜をめくる仕組みです。

このように、どこを、どのように改良すればもっと便利になるかを話し合うのです。
人間の意志が電流となって動く電子義手^⑬。これは子供たちの作品ではありません。
ここは「電子通信科学館」。エレクトロニクスやコンピューターに興味を持つ子供たちが集まってくる施設です。

CRTディスプレイ^⑭にペンスキャナ^⑮で好きな絵を書きます。

絵をなぞると、シンセサイザー^⑯の音楽が鳴ります。高い部分は高音、低い部分は低音、絵で作曲もできますね。

これは、電子ブロック、組立て遊び。

配線図に従って、ブロックを組立てるのです。

図面の読み方、配線の仕組が遊びながら理解できるように配慮されているのです。

図面通りに組立て終ると――

中学生たちは、マイクロコンピューターに挑戦します。

二次方程式の解析。

乱数を使った、カレードスコープ^⑰。

短形波をXYプロッターで出す遊びなど、マイクロコンピューターの基礎操作を覚えるのです。「科学技術という線に沿って、子供たちに創造力をつける。創造力がつけば子供たちが将来どんな職業についても必ず活かせると思う」。子供たちの工夫を助ける施設の先生たちは皆そう言っています。

どうしたら、もっと便利になるだろう。子供たちは、純真に考え、工夫しているのです。

注 釋

1. 工夫する（くふうする）：开动脑筋
2. 発泡スチロール（はっぽうスチロール）：泡沫苯乙烯
3. ニクロム：镍铬合金
4. ボディー：身体，躯干，机构
5. ロボット：自动设备，遥控设备，机器人
6. セロテープ：胶条
7. 木の斛（きのます）：木制的正方形的升（计量容器）
8. アイディア：主意，点子
9. スポンジ：海，海绵状橡皮擦子。
10. ローラースケート踏切台（ふみきりだい）：旱冰滑行点
11. ダッシュ：加快速度
12. プレーンストーミング：讨论会
13. 義手（ぎしゅ）：假手
14. CRTディスプレイ：指示器，显像
15. ペンスキャナ：扫描笔
16. シンセサイザー：电子合成音乐
17. カレードスコープ：万花筒

（辛均平 注）

日本人のくらし(5)

——おまわりさん——

元気な声で挨拶をし、学校へゆく子供たち。東京警視庁、東調布署所属の藤田武巡查部長の朝は、この子供たちへの交通整理で始まります。

藤田さんが、勤務しているのは、太田区池下台にある、この小池駐在所。表には、市民の注意をうながすため、前日の交通事故の死傷者数を貼り出しています。

駐在所は、地域の中であって、土地の人たちの毎日の生活に接しながら、警察組織の末端の業務を担当しているのです。土地の人たちは、親しみをこめて、「駐在さん」と呼んでいます。

晴れた日本には、日本一の富士山を望むこのあたりは、東京の西部にあたる住宅地区。生垣や庭には、四季折々の花が咲き、柿など果物が実る静かな所です。

藤田さんの受持範囲には、約千八百世帯、四万七千人の人びとが生活しています。その人びとの生活の安全を守るのが駐在さんの仕事です。

駐在所と住居は一緒になっており、藤田さんは、奥さんとお母さんの三人暮らし、二人の息子は独立して近所に住んでいます。通勤の手間はかからないかわり、一日中勤務しているようなものです。

駐在所の仕事には、いろいろな事がありますが、一番多いのが道案内。

簡単な道路地図を用意していて、親切に教えてあげます。

駐在所勤務は一人なので、本署に連絡してから、巡回連絡のパトロール®に出かけます。

巡回連絡は、受持区域の家庭を訪問して、住民の移動を確かめたり、防犯などの注意を指導して歩きます。これも駐在さんの任務のひとつ、地域の現状を把握するための大事な仕事なのです。

藤田さんが警察官になって、三十四年。最初は捜査担当の刑事をつとめていましたが、その後駐在所勤務にかわり、二十七年間がんばっています。特にこの十七年間は、この小池駐在所に勤務しています。

それだけに、地元の人たちとはすっかり親しくなっており、良き隣人といったところで

す。余り事件のおこらない落ついた住宅地なので、面倒なことはまずありません。ですから、こうして知り合いの奥さんの世間話に耳をかす®のも大事な仕事の一つなのです。

駐在さんがいなくても、駐在所には人がやってきます。道を聞きに来たのです。

こんな時は、奥のすまいから奥さんが出てきて、道を教えます。この気安さ、便利さが、駐在所への信頼と期待感を高めているのです。